



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimuj@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

## 人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

### 京都大学大学院理学研究科 宇宙物理学教室教員

1. 助教 1 名
2. (1) 京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻宇宙物理学教室  
(2) 京都市
3. 宇宙物理学（理論）
4. 宇宙物理学の研究とそれを通しての大学院生・学部生の教育。
5. 決定後なるべく早い時期
7. (1) 履歴書、(2) 論文リスト、(3) 主要論文別刷（5 編以内）、(4) 研究歴、(5) 研究計画書（教育に関する抱負も含めること）各 2 部
8. 平成 19 年 11 月 9 日（金）必着
9. (1) 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町  
京都大学大学院理学研究科宇宙物理学教室  
教室主任 長田哲也  
Tel: 075-753-3903 Fax: 075-753-3897  
e-mail: nagata@kusastro.kyoto-u.ac.jp  
(2) 提出先に同じ
10. 封筒に「人事応募書類在中」と朱書き、簡易書留で送付すること。応募書類は、お返ししません。

## 人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果（前所属）
3. 着任時期

### 京都大学大学院理学研究科 宇宙物理学教室教員（教授）

1. 2007 年 1 月（第 100 巻第 1 号）
2. 太田耕司（京都大学大学院理学研究科）
3. 2007 年 10 月 1 日

## 研究会・集案案内

### 日本光学会光設計研究グループ 第 38 回研究会「宇宙開発における光学技術」

光学と宇宙をキーワードに、日本を代表する望遠鏡開発技術者、衛星技術者、天文学者の方々に講師にお招きして研究会を開催します。宇宙なんて日常業務に関係ないと思われる光学エンジニアの皆様、世界をリードする日本の天体観測技術を製品開発のヒントにしませんか？宇宙開発、天文学に興味のある学生の皆様、一流の技術者、研究者とお話できるまたとないい機会です。そして、もちろん宇宙開発技術者、天文学者のプロの皆様にも、魅力的な講演であること間違いなしと確信しております。宇宙と光学の好きな皆様にお集まりいただいて交流を深め合う研究会としたいと思います。

日 時：2007 年 12 月 14 日（金）10:20～17:20

場 所：京都商工会議所 教室 1-3 (2F)

〔京都市営地下鉄烏丸線丸太町駅 6 番出口直結〕

主 催：日本光学会（応用物理学会）光設計研究グループ

協 賛：日本天文学会

【プログラム】 詳細は下記ホームページをご覧ください。講演会後に懇親会（無料）を行います。

【ホームページ】 <http://www.opticsdesign.gr.jp/>

【講師陣】 家 正則氏 (国立天文台), 西村有二氏 (西村製作所), 石井慎一郎氏 (ペンタックス), 岩田隆敬氏 (JAXA), 市田謙一氏 (NT スペース), 三神泉氏 (三菱電機), 常田佐久氏 (国立天文台), 尾中敬氏 (東大)

【参加申込】 定員が限られていますのでお早めにお申込み下さい。参加費が必要です。

以下の内容を e-mail にて下記申込先の桑田宛にお送り下さい。氏名, 所属, 住所, 電話番号, e-mail アドレス, 参加区分 [1. 光設計研究グループ会員 (4,000 円), 2. 学生会員 (無料), 3. 一般 (10,000 円), 4. 学生一般 (2,000 円)].

【申込先】 三菱電機(株)先端技術総合研究所大画面ディスプレイ開発プロジェクトグループ

桑田宗晴 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1番地

Tel: 075-958-3034 Fax: 075-953-5911

e-mail: k38reg@opticsdesign.gr.jp

【問合せ先】 三菱電機(株)先端技術総合研究所レーザ・電気加工技術部

河野裕之 〒661-8661 兵庫県尼崎市塚口本町8-1-1

Tel: 06-6497-7107

e-mail: k38s@opticsdesign.gr.jp

## 第6回「坂田・早川記念レクチャー」開催のお知らせ

坂田・早川記念レクチャー制度は、坂田昌一・早川幸男両教授の業績をたたえつつ、未来の発展につながるよう、次世代の優れた研究者を養成することを目的として設けられました。この趣旨に沿って、名古屋大学大学院理学研究科と名古屋市科学館の共催による講演会を開催しています。

今回は、西村 純先生をお招きします。西村先生は、初期の宇宙線研究において、空気シャワーの理論や、独自に考案されたエマルジョンチェンバーを用いた宇宙線観測などで顕著な業績をあげられました。また、そこで用いられた気球観測の技術を宇宙科学研究所(当時)において発展させ、宇宙・地球科学研究の広い分野に応用できる大気球科学観測技術へと育てられました。

このレクチャーでは、戦前の仁科研などを舞台に活躍された、仁科、湯川、朝永、坂田、早川各先生方のお話、中間子論、ガンマ線天文学のお話など、日本の近代科学がどのように発展してきたのか、研究の歴史を振り返りつつ、宇宙線物理学の魅力を幅広く語っていただきます。ふるってご参加下さい。

日時: 2007年12月15日(土) 14:00~16:30

会場: 名古屋市科学館

講演者: 西村 純氏 (東京大学名誉教授, 宇宙科学研究所名誉教授)

講演題目: 「日本の近代科学を作った人々」

定員: 300名 (申し込み制)

参加費: 科学館の観覧料が必要です。(高校生・大学生 200円, 大人 300円)

申込方法: 以下のどれかで12月1日(土)(厳守)までにお申込み下さい。なお、定員を超えた場合は、抽選となります。

1) 講演会ホームページ

<http://www.a.phys.nagoya-u.ac.jp/SH6>

2) 往復はがき

氏名, 住所, 高校生・大学生・一般の区分, 返信先を記入して下記に郵送して下さい。

〒460-0008 名古屋市中区栄2-17-1

名古屋市科学館「坂田・早川記念レクチャー」係

3) 団体申込み

高校等でまとまって参加を希望される場合には団体申込みが可能です。下記まで、電子メールにてお問い合わせ下さい。

問合せ先:

e-mail: [sh@a.phys.nagoya-u.ac.jp](mailto:sh@a.phys.nagoya-u.ac.jp)

メール以外では、講演内容に関しては、名古屋大学大学院理学研究科「坂田・早川記念レクチャー」

Tel: 052-789-2837, Fax: 052-782-3951

申込方法・会場等に関しては、名古屋市科学館天文係

Tel: 052-201-4486, Fax: 052-203-0788

小林までお問い合わせください。

## 東大-JAXA 学際理工学 20 周年記念公開シンポジウム「宇宙科学と大学」のご案内

東京大学と宇宙科学研究所(当時)の間に、「学際理工学併任」の仕組みが発足したのは1987年でした。以来、2003年10月には宇宙科学研究所が宇宙航空研究開発機構(JAXA)へと統合され、2004年4月には国立大学が法人化されるなど、環境の激変がありました。この学際理工学併任の仕組みはそうした荒波に耐えて、本年めでたく発足20年を迎えました。この学際理工学の仕組みは、JAXA 宇宙科学本部の約30名の理工学研究者が、東大の理学系・工学系の合計8専攻において、東大本務の教員と対等な権利と義務の

下に大学院教育に参画するという画期的な協定に基づいており、「大学共同利用」として推進される日本の宇宙科学の発展、および大学における理工学教育研究の先端化に、大きな成功を収めてまいりました。そこで東大-JAXA 学際理工学の20周年を祝い、その足跡をたどるとともに、こうした密度の高い協力を堅持し、さらには激変しつつある現状を見据えて、そうした仕組を一層推し進めるべく、「宇宙科学と大学」と題したシンポジウムの開催を企画しました。当日はJAXAおよび東京大学の関係者に加え、ともに学際理学併任の一翼を担ってきた高エネルギー加速器研究機構および情報学研究所の関係者、さらに広く官界、産業界、マ

スコミなどからも識者をお招きし、多面的に宇宙科学と大学のあり方を論じていただく予定です。科学衛星の打ち上げビデオの上映時間も設ける予定です。

場 所：東京大学安田講堂 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

日 時：平成19年11月26日（月）9:30より17:20（予定）

定 員：700名  
事前登録不要  
入場無料

ホームページ：

<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/event/UT-JAXA/>

天文月報オンラインのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード vol198 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

和田桂一(編集長), 浅井 歩, 今西昌俊, 衣笠健三, 齋藤正雄, 寺田幸功, 戸谷友則, 三好 真, 矢野太平, 吉田直紀  
平成19年10月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献印刷社  
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
Tel: 0422-31-1359 (事務所)/0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595  
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

©社団法人日本天文学会 2007 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)